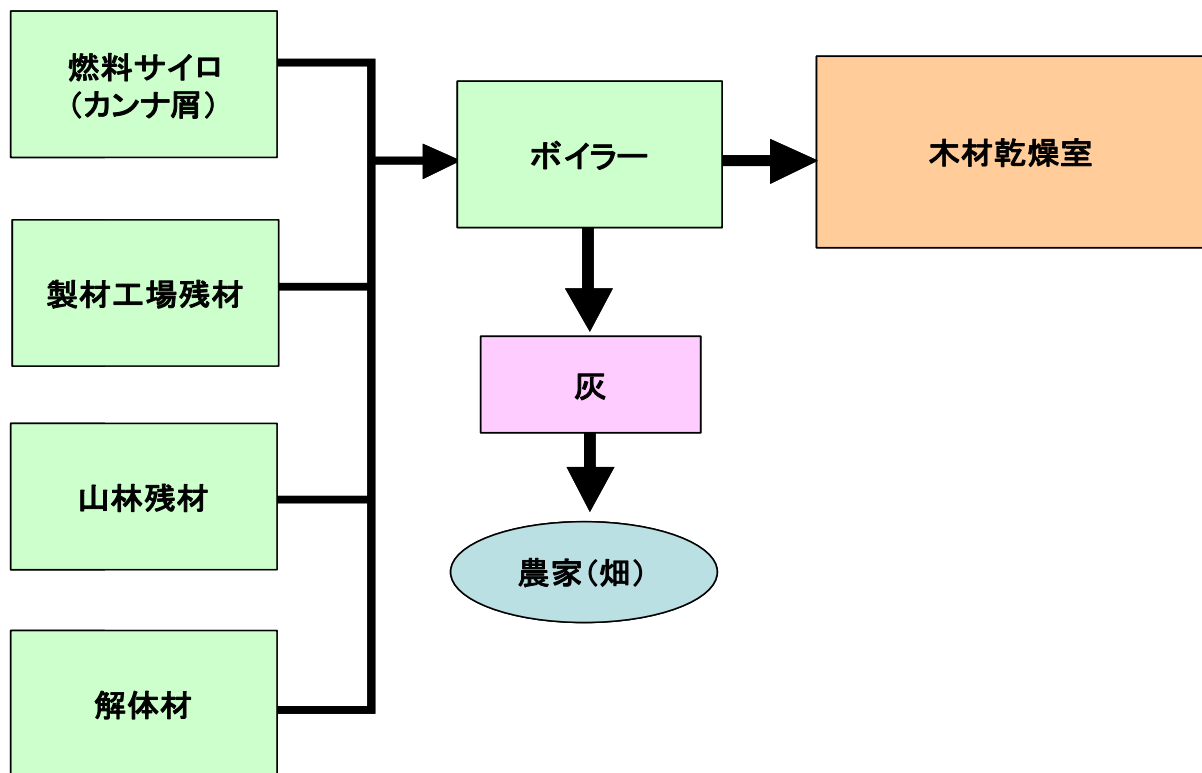


所在	都城市吉尾町758-1	事業主体	エンジニアウッド宮崎事業協同組合
問い合わせ先	TEL:0986-38-1500 FAX:0986-38-0465	見学	可(事前申込み)
施設名	乾燥加工施設	運転開始年	2002年
出資比率	補助金:80% 自己資金:20%	原料	木屑、製材残材、木地残材
利用法	発生熱:所内利用、副産物処理 利用方法:灰は肥料として利用	原料調達費	製材の残材を購入 一部自社残材

システムフロー  
(フロー図)



ボイラー



木材乾燥装置

システムフロー  
(施設全景)



<p>施設仕様</p>	<p>SK式木屑焚横置多管式ボイラ          ・型式: SKT-2000型          ・相当蒸発量: 2,400kg/Hr          ・最高使用圧力: 0.98MPa (10kg/cm<sup>2</sup>)          ・必要木屑量: 730kg/Hr          ・木屑低位発熱量: 2,300kcal/kg (水分40%時)</p>
<p>運転状況</p>	<p>①バイオマス受入れ: 夏100t/月、冬200t/月          ②実績稼働時間: 8,400時間/年 (24時間稼働)          ③熱利用: 木材乾燥          ④処理済バイオマス: 灰肥料</p>
<p>コスト (イニシャルコスト)</p>	<p>施設建設費: 8,400万円          ・国庫補助6,720万円 (80%)          ・自己資金1,680万円 (20%)</p>
<p>コスト (ランニングコスト)</p>	<p>燃料費: 18%、電気料: 13%、人件費: 19%、修繕費: 6%、          減価償却・その他: 44%</p>
<p>事業開始の背景</p>	<p>地球温暖化防止対策、環境対策、重油価格の上昇</p>
<p>効果</p>	<p>・石油燃料に頼らない木材乾燥が可能          ・石油の高騰、価格変動に影響されない          ・燃料費削減</p>
<p>施設運営上の課題</p>	<p>・原料の確保</p>